

取材・お客様の声掲載同意書

本同意書は、商品、サービスまたは活動の利用経験等について取材に協力する者（以下「利用者」といいます。）が、取材および掲載を行う事業者または団体（以下「掲載者」といいます。）から必要な説明を受け、その内容を理解したうえで、自らの意思により取材への協力および取材内容等の掲載に同意することを確認するためのものです。

第1条（適用範囲および利用目的）

- 1 本同意書は、対面、オンライン、電話または書面等による取材、インタビュー、アンケート、レビュー、導入事例、お客様の声その他これらに類する協力ならびに、その過程で取得または作成される発言、回答、文章、写真、音声、映像および提供資料等（以下あわせて「取材内容等」といいます。）に適用します。
- 2 掲載者は、取材内容等を、商品・サービス・活動の紹介、利用事例の共有、品質向上、広報、広告、販売促進、営業、採用、教育またはこれらに付随する情報発信のために利用します。利用者が実際に経験した内容や意見を伝えることが目的であり、特定の評価または肯定的な発言を求めるものではありません。
- 3 前項の目的と実質的に異なる目的で利用する場合、掲載者は、利用前にその目的を説明し、利用者の同意を改めて得ます。

第2条（取材への協力および記録方法）

- 1 取材への協力は利用者の自由な意思によるものであり、利用者は回答したくない質問への回答を断り、取材の途中で休止または終了を求めることができます。協力しないこと、質問への回答を断ること、または同意を撤回することを理由として、不当に不利益な取扱いを受けることはありません。
- 2 掲載者は、取材前に、予定する方法、所要時間、記録の有無、主な掲載目的および掲載媒体を説明します。録音、録画、撮影、画面収録、自動文字起こしその他の記録は、説明された方法のうち利用者が承諾したものに限り行います。
- 3 利用者は、取材中に答え直し、発言の訂正または記録の一時停止を求めることができます。掲載者は、その意思に従って記録を停止し、訂正内容を確認します。

第3条（掲載媒体および利用方法）

- 1 掲載者は、取材内容等を、自らまたはその委託先が制作もしくは管理するWebサイト、ブログ、SNS、動画・音声配信、メール配信、Web広告、印刷物、店頭掲示、営業・提案資料、プレスリリース、イベント・展示会資料、研修資料その他第1条の目的に適合する媒体に掲載し、配信し、上映し、展示し、または配布することができます。
- 2 掲載者は、媒体に応じて、取材内容等の複製、公衆送信、配布、掲載位置・表示サイズ・ファイル形式の変更、字幕・見出し・説明文の付加その他掲載に通常必要な利用を行うことができます。
- 3 SNS、動画配信サービス、検索サービスその他第三者が運営する媒体では、当該媒体の仕様、規約または利用者による共有等により、取材内容等が転載、引用、検索表示または保存される場合があります。掲載者は、自ら管理できない第三者の利用を完全に制御できないことがあります。

第4条（掲載する情報および公開範囲）

- 1 掲載の対象には、利用者の発言または回答の全部もしくは一部、その要約、氏名または表示名、年代、居住地域の概略、所属先、役職、利用歴、写真、音声、映像および利用者が提供した資料等が含まれる場合があります。掲載者は、初回掲載前に、実際に公開する内容および本人を識別できる情報の範囲を利用者へ示し、確認を得ます。
- 2 掲載者は、前項の確認を得ていない住所、電話番号、メールアドレス、正確な生年月日その他直接の連絡または特定につながる情報を公開しません。病歴、障害、信条その他取扱いに特に配慮を要する情報を取得または掲載する必要がある場合は、必要性和公開範囲を説明し、別途、利用者の明確な同意を得ます。

- 3 所属先の名称、ロゴ、役職または業務上の実績等を掲載する場合、掲載者は利用者本人の同意に加え、必要に応じて当該所属先の承認が得られていることを確認します。承認が確認できない場合は、所属先を識別できない形に変更します。

第5条(編集、要約および掲載前確認)

- 1 掲載者は、読みやすさ、長さ、媒体の形式または個人情報の保護等のため、取材内容等について、誤字脱字の訂正、言い回しの整理、要約、抜粋、順序の変更、匿名化、翻訳、字幕作成その他必要な編集を行うことができます。ただし、利用者の発言の趣旨または評価を実質的に変える編集は行いません。
- 2 掲載者は、初回の外部公開前に、掲載予定の文章、発言の要旨、本人を識別できる情報および主要な写真・映像等を利用者が確認できる方法で示し、事実誤認、意図と異なる編集または公開範囲の誤りがないことを確認します。
- 3 掲載確認後に、趣旨を変えない範囲で体裁、長さ、画像サイズ、字幕、見出しまたは誤字脱字等を調整する場合、再確認を省略することがあります。発言の意味、評価、公開する本人情報または利用目的に重要な変更を加える場合、掲載者は利用者の確認を改めて得ます。

第6条(写真、音声、映像および提供資料)

- 1 掲載者は、第2条および第4条に基づき承諾・確認された写真、音声および映像について、掲載に通常必要な範囲で、切り抜き、明るさ・音量・色調の補正、ノイズ除去、長さの調整、字幕・テロップ・図版の追加または他の素材との組合せ等を行うことができます。利用者の人格または信用を不当に損なう加工または利用は行いません。
- 2 利用者が写真、文章、資料、ロゴその他の素材を提供する場合、利用者は、自ら提供する権限を有し、掲載者による本同意書の範囲内の利用が第三者の著作権、肖像、プライバシー、商標その他の権利を侵害しないことを、知る範囲で確認します。権利関係に疑義がある素材は掲載しません。
- 3 文字起こし、翻訳、字幕作成または編集補助のために情報処理サービスを利用する場合、掲載者は第10条に従って取り扱います。生成AI等により、利用者が実際に述べていない内容を述べたように見せること、または利用者の外見・声を新たに生成もしくは本人と誤認される形で改変することは、本同意の範囲に含まれません。

第7条(著作権その他の権利)

- 1 利用者が作成または提供した文章、写真、図表その他の素材に著作権その他の権利がある場合、その権利は、別途譲渡の合意をしない限り、利用者または正当な権利者に留保されます。
- 2 利用者は、掲載者に対し、第1条の目的および第3条の媒体で取材内容等を利用するために必要な範囲で、別途対価に関する合意がある場合を除き無償かつ非独占的に、複製、公衆送信、上映、展示、配布、翻訳、編集その他の利用を行うことを許諾します。掲載者は、制作、配信、印刷または媒体運営を委託する者に、必要な範囲で同じ利用を行わせることができます。
- 3 掲載者またはその委託先が撮影、録音、編集または制作した素材に関する著作権等は、法令または別途の契約に従います。ただし、その権利の有無にかかわらず、利用者の肖像、プライバシーおよび本同意書で定めた公開範囲は尊重されます。

第8条(発言内容および第三者の権利)

- 1 利用者は、自らの経験および認識に基づき、虚偽または故意に誤解を招く内容を避けて回答します。掲載者は、事実関係または根拠を確認し、誤認を招くおそれがある内容、法令に抵触するおそれがある内容または確認できない断定的な内容を掲載しない、修正する、または補足表示を付すことができます。
- 2 利用者は、第三者の個人情報、秘密情報、営業秘密、未公表情報、誹謗中傷に当たる内容または第三者の権利を侵害する素材を、権限なく開示または提供しません。取材中にそのような情報が含まれた場合、利用者および掲載者は、掲載前に削除、匿名化または必要な許諾の確認を行います。
- 3 利用者が所属先その他の組織を代表して回答する場合、利用者は必要な権限または承認を得ます。個人として回答する場合、掲載者は、組織の公式見解と誤認されないよう必要な表示を行います。

第9条(謝礼、提供品および広告表示)

- 1 取材への協力または掲載に対する謝礼、費用負担、商品・サービスの無償提供、割引その他の利益がある場合、掲載者は、その内容および条件を事前に利用者へ説明します。別途の合意がない限り、利用者は掲載料その他の対価を請求せず、掲載者も謝礼等の支払義務を負いません。
- 2 掲載者が発言内容の決定に関与した場合、取材または投稿を依頼した場合、報酬・提供品その他の関係が表示の自主性に影響する場合その他掲載内容が事業者の表示に当たる場合、掲載者は、一般の閲覧者が広告・宣伝または依頼に基づく表示であることを明瞭に認識できるよう、「広告」「PR」「依頼による取材」その他適切な表示を行います。
- 3 掲載者は、依頼または対価等により内容の決定に関与した表示を、自主的な顧客の感想であるかのように「お客様の声」として掲載しません。また、利用者の感想を、すべての利用者と同じ効果または結果が生じることを保証する表示として用いません。

第10条(個人情報の取扱い)

- 1 掲載者は、氏名、連絡先、所属、取材回答、写真、音声、映像、掲載確認の記録その他の情報を、取材の実施、本人確認、連絡、編集、掲載、権利管理、同意内容の記録ならびに苦情・事故対応のために必要な範囲で取得し、利用し、保管します。
- 2 掲載者は、制作、文字起こし、翻訳、保管、配信、印刷その他第1条の目的達成に必要な業務を外部事業者へ委託する場合、必要な範囲で情報を取り扱わせ、適切な委託先の選定、契約および監督を行います。法令に基づく場合または利用者の同意がある場合を除き、目的と無関係な第三者へ個人情報を提供しません。
- 3 掲載者は、個人情報への不正アクセス、漏えい、滅失または毀損等を防止するため、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。取材の元データおよび連絡先等は、掲載、権利管理、紛争対応その他の目的に必要な期間保管し、その必要がなくなった後、法令および掲載者の定める方法に従い削除または廃棄します。

第11条(掲載期間、訂正および同意の撤回)

- 1 掲載者は、同意日から、第1条の目的を達成するため合理的に必要な期間、取材内容等を利用できます。掲載の必要性がなくなった場合、または利用者から掲載停止の申出を受けた場合、掲載者は、法令上または正当な記録保存上必要なものを除き、新たな利用を停止します。
- 2 利用者は、初回掲載前であれば、取材または掲載への同意を撤回できます。掲載後も、掲載者が通常案内する問い合わせ方法により、事実誤認の訂正、公開範囲の変更または今後の掲載停止を申し出ることができます。掲載者は、申出の内容を確認し、自ら管理する媒体について合理的な期間内に必要な対応を行います。
- 3 掲載停止または同意撤回の申出があった場合でも、既に配布された印刷物、終了済みの広告、第三者による引用・転載・共有、検索結果、キャッシュ、アーカイブその他掲載者が直接管理できないものは、完全な削除または回収ができない場合があります。掲載者は、申出後の新たな利用を停止し、管理可能な範囲で削除または差替えに努めます。
- 4 同意の撤回または掲載停止は、申出前に本同意書に基づいて適法に行われた利用の効力を遡って失わせるものではありません。ただし、掲載者は、申出後に同じ素材を新たな媒体または企画へ利用しません。

第12条（責任の範囲および同意の確認）

- 1 掲載者は、編集上または事業上の判断により、取材内容等の全部もしくは一部を掲載せず、または掲載を終了することができます。取材への協力または掲載により、利用者に売上、集客、知名度その他特定の効果が生じることは保証されません。
- 2 利用者の申告内容、第三者の権利、公開媒体の性質または掲載者が管理できない第三者の行為等により問題が生じた場合、その事情は責任の判断において考慮されることがあります。
- 3 本同意書は、掲載者の故意または過失により利用者に生じた損害について掲載者が負う責任を免除するものではなく、法令により認められる利用者の権利を制限するものでもありません。
- 4 利用者は、本同意書および掲載者からの説明を確認し、不明点を質問する機会を得たうえで、その内容を理解し、自らの意思により取材への協力および取材内容等の掲載に同意します。電子的に同意する場合、掲載者は、同意者の氏名、連絡先、同意日時、対象文書の版および同意操作に関する記録を保存します。

以上

私は、上記各条項を確認し、取材への協力およびお客様の声等の掲載に同意します。

同意日：____年 ____月 ____日

利用者氏名（署名）：_____